

数字項目、および数字定数の最大けた数を 「18けた」から「38けた」に拡張

- ・ 転記・演算・比較で38けたまでの大きな数字データが扱える
- ・ ORACLEデータベースアクセスで38けたまでの数字項目が使用できる

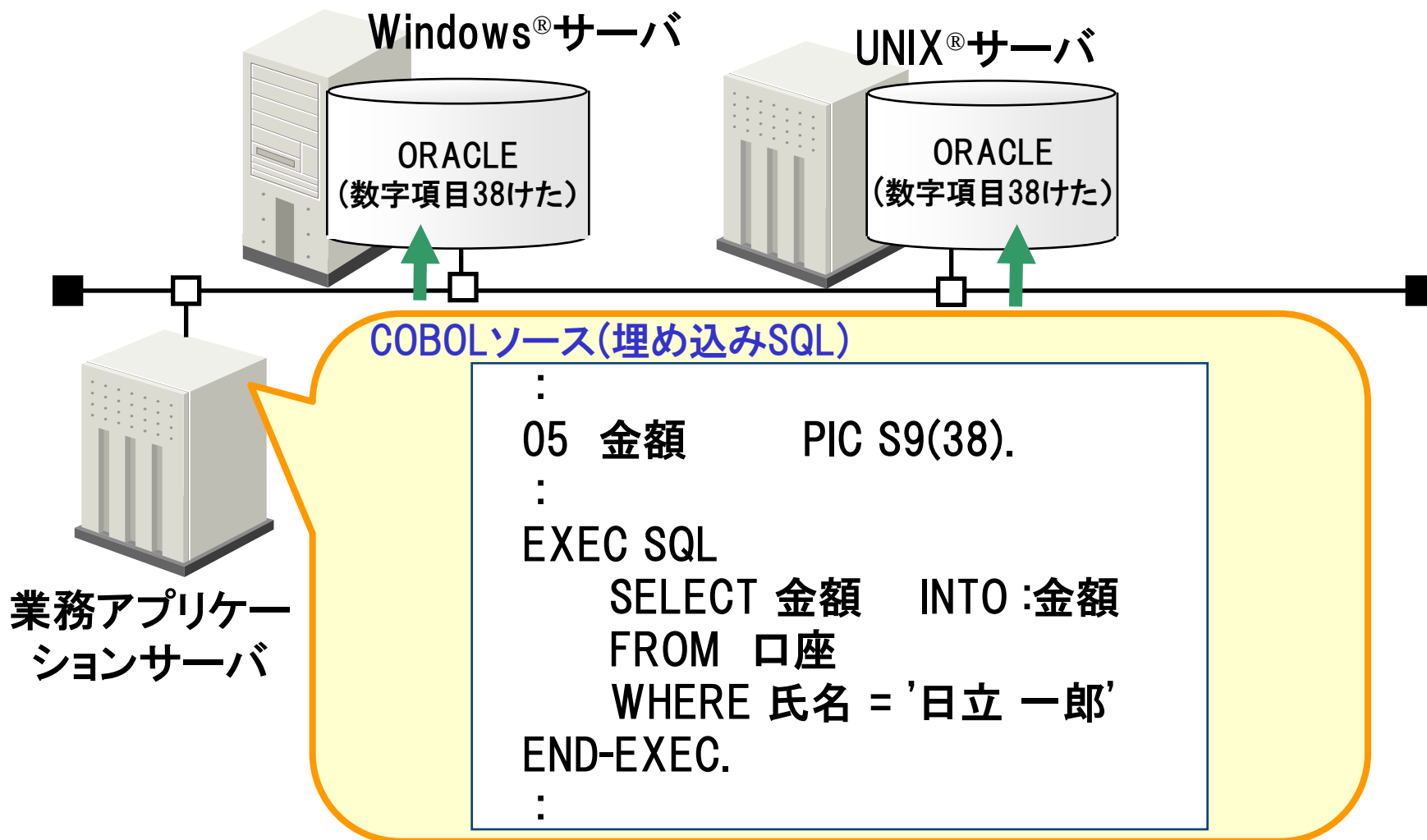
サポートプラットフォーム： HP-UX(IPF64ビット)版、Linux(64ビット)版

使用上の注意事項があります。ご使用にあたってはマニュアルをご確認下さい。

<http://www.hitachi.co.jp/soft/manual/common/cobol/index.html>

- ・ COBOL2002 言語 拡張仕様編
21章 数字項目のけた拡張機能
- ・ COBOL2002 使用の手引 手引編
27章 数字項目のけた拡張機能 (HP-UX(IPF64), Linux(x64)で有効)

38けたの数値データでもRDBと直接やりとり可能



※現在はORACLEのみ対応